

患者さんへ

慢性解離性下行大動脈瘤に対する治療戦略

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2017 年 4 月～2022 年 7 月に当院心臓血管外科で治療適応(瘤径:5 cm以上、急速拡大)があり、治療を行った慢性解離性下行大動脈瘤(Chronic aortic dissection: CAD)患者さん
2 研究目的・方法	CAD に対する治療方法は下行置換またはステント治療に大別されますが、治療選択に関する明確な基準は現時点では存在していません。今回当院で CAD (A 型解離術後の残存下行解離含む)に対し施行された下行置換またはステント治療の患者さんの治療成績を通常の診療で得られた記録から検討し、治療法選択の基準について考察します。 研究の期間:施設院長許可後～2023 年 6 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、体重、病歴情報、手術情報、CT 等検査結果、転帰など
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 野口権一郎(研究責任者) 湘南鎌倉総合病院 心臓血管外科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2022 年 8 月 17 日作成(第 1 版)